

一般の部 入賞

僕の仕事は現場監督だ。若い頃、測量のミスで型枠を作り直さなくてはならなくなった。

その時、ごまかしたい気持ちや僕のせいじゃないという言葉が頭の中を支配していた。

でも、今逃げても後からもっと大変なことになる。僕は、思い切って職長に告白し、頭を下げてやり直しを頼んだ。ただでさえ工期が厳しい中、皆がピリピリしていた。

「なんだと、バカヤロー!どうすんだこれ」

しばらく沈黙があった後…

「わかったよ。まだ間に合うよ。心配するな。徹夜してても間に合わせてやるから」と。

作業は深夜までかかった。あるとき小柄な職長がとてつもなく大きく見えた。職長は若い僕に仕事の厳しさを、諦めないことや誠実にやることの大切さを教えてくれたのだ。

あれから数十年。もっと難しい決断をする立場になった。そんなときいつもあの夜の白い息と金槌の音を思い出す。誠実にな、諦めるなよと彼が言う。職長本当にありがとう。

愛知県名古屋市長

紀伊保さん